○勘定科目コード検索ツール・一括検索の操作方法について

「勘定科目コード検索ツール・一括検索」は、法人が使用している勘定科目を入力し、業種を選択することで、勘定科目コード表（以下「コード表」といいます。）の中から対応する勘定科目の「行区分」、「階層番号」及び「勘定科目コード」を一括で検索し、表示することができます。検索に当たっては、勘定科目は200個まで同時に検索することが可能です。

なお、検索した勘定科目及び検索結果は「ＣＳＶデータ作成用」シートに転記されますので、それらを利用して財務諸表のＣＳＶ形式データの作成も可能です。

おって、作成したＣＳＶ形式データが、留意事項等に沿って作成されているかチェックを行うツールを提供していますので、e-Tax ホームページ「ＣＳＶファイルチェックコーナーについて」をご参照ください。

【検索する勘定科目の入力に当たっての留意事項】

１　コード表の勘定科目と完全に一致する必要があります。

（例）【検索勘定科目】現金預金
　　　【コ　ー　ド　表】現金及び預金
　　　⇒「該当なし」と表示されます。

２　数字及び括弧は全角・半角いずれを入力しても、検索結果に影響はありません。

（例）【検索勘定科目】１年内回収予定の長期貸付金
　　　【コ　ー　ド　表】1年内回収予定の長期貸付金
　　　⇒該当する勘定科目コードが表示されます。

（例）【検索勘定科目】売掛金(純額)
　　　【コ　ー　ド　表】売掛金（純額）
　　　⇒該当する勘定科目コードが表示されます。

３　貸借対照表の「資産の部」、「負債の部」、「純資産の部」及び「負債及び純資産の部」は、「任意項目」の「②タイトル項目等」で「合計」を選択することで、用途が合計である勘定科目コードが検索できます。

（例）【検索勘定科目】資産の部（一般商工業）
　　　【②タイトル項目等】「合計」
　　　⇒「10A000020」（合計としての「資産」）が表示されます。

４　損益計算書の「売上総利益及び売上総損失（△）」等の勘定科目については、「売上総利益」、「売上総損失」及び「売上総損失（△）」のいずれで検索しても、該当の勘定科目コードが検索できます。

次頁より、貸借対照表の検索ツールを基に、具体的な検索手順等について説明します。

【手順１－１】必須項目（勘定科目及び業種）の入力

【対象画面】

○勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。
【手順1】：「勘定科目」（B列）に検索する勘定科目を入力してください（必須項目）。
【手順2】：検索する勘定科目の「業種」（C列）を選択してください（必須項目）。
【手順3】：検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。
※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ（入力不要）	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）		①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1											
2											
3											
4											
5											
6	①	②									
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											

【操作手順等】

「検索画面」シート（以下「検索画面」といいます。）の①「勘定科目」（必須項目）に検索する勘定科目を入力、②「業種」（必須項目）のリストから検索対象の業種を選択してください。

【対象画面】

○勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。
【手順1】：「勘定科目」（B列）に検索する勘定科目を入力してください（必須項目）。
【手順2】：検索する勘定科目の「業種」（C列）を選択してください（必須項目）。
【手順3】：検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。
※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ（入力不要）	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）		①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1	資産の部	一般商工業	②を選択してください。								
2	流動資産	一般商工業	②を選択してください。								
3	現金及び預金	一般商工業	流動資産						1	4	10A100020
4	現金	一般商工業	該当なし								
5	預金	一般商工業	該当なし								
6	受取手形	一般商工業	③を選択してください。								
7	貸倒引当金	一般商工業	①を選択してください。								
8	営業投資有価証券	一般商工業	①を選択してください。								
9	固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
10	有形固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
11	建物	一般商工業	③を選択してください。								
12	器具備品	一般商工業	該当なし								
13	減価償却累計額	一般商工業	①を選択してください。								

【操作手順等】

「勘定科目」（必須項目）の入力に当たって、財務諸表をエクセルで作成している場合は、勘定科目をコピーし貼り付けることも可能です。

なお、勘定科目に空白（スペース）がある場合は、検索できません（「【手順１－１参考】必須項目（勘定科目）の誤った入力例」参照）。

（手順１－１参考）必須項目（勘定科目）の誤った入力例

【対象画面】

〇勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。

【手順1】:「勘定科目」(B列)に検索する勘定科目を入力してください(必須項目)。

【手順2】:検索する勘定科目の「業種」(C列)を選択してください(必須項目)。

【手順3】:検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。

※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）	（入力不要）	①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1	資産の部	一般商工業	②を選択してください。								
2	流動資産	一般商工業	該当なし								
3	現金及び預金	一般商工業	該当なし								
4	現金	一般商工業	該当なし								
5	預金	一般商工業	該当なし								
6	受取手形	一般商工業	該当なし								
7	貸倒引当金	一般商工業	該当なし								
8	営業投資有価証券	一般商工業	該当なし								
9	固定資産	一般商工業	該当なし								
10	有形固定資産	一般商工業	該当なし								
11	建物	一般商工業	該当なし								
12	器具備品	一般商工業	該当なし								
13	減価償却累計額	一般商工業	該当なし								

【操作手順等】

検索する勘定科目の頭文字に空白（スペース）を入力している場合は、該当する勘定科目コードが正しく検索されませんので、空白（スペース）は削除してください。

なお、エクセルで作成している財務諸表データをコピーし貼り付ける場合は、エクセルで設定したインデントを解除する必要はありません。

【手順１－２】検索結果等について

【対象画面】

〇勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。

【手順1】：「勘定科目」（B列）に検索する勘定科目を入力してください（必須項目）。

【手順2】：検索する勘定科目の「業種」（C列）を選択してください（必須項目）。

【手順3】：検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。

※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ（入力不要）	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）		①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1	資産の部	一般商工業	②を選択してください。								
2	流動資産	一般商工業	②を選択してください。								
3	現金及び預金	一般商工業	流動資産 ②					①	1	4	10A100020
4	現金	一般商工業	該当なし								
5	預金	一般商工業	該当なし								
6	受取手形	一般商工業	③を選択してください。 ③								
7	貸倒引当金	一般商工業	①を選択してください。								
8	営業投資有価証券	一般商工業	①を選択してください。								
9	固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
10	有形固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
11	建物	一般商工業	③を選択してください。								
12	器具備品	一般商工業	該当なし ④								
13	減価償却累計額	一般商工業	①を選択してください。								

【操作手順等】

上図①のとおり、該当する勘定科目が１つのみの場合は、検索結果に「行区分」、「階層番号」及び「勘定科目コード」（以下、これらを総称して「コード等」といいます。）が表示されます（「階層番号」は、コード表に記載している標準的な階層番号が表示されます。）。

上図②のとおり、該当する勘定科目が１つのみの場合は、「検索又は検索結果に係るメッセージ」に「流動資産」等の勘定科目区分などが表示されます。

上図③のとおり、該当する勘定科目が複数存在する場合は、絞込みが必要となりますので「検索又は検索結果に係るメッセージ」のとおり、「任意項目」を選択又は入力してください（【手順２】参照）。

なお、上図④のとおり、該当する勘定科目がない場合は、「検索又は検索結果に係るメッセージ」に「該当なし」と表示されます。

また、同じ勘定科目を複数検索した場合は、検索結果にそれぞれ同じコード等が表示されます。財務諸表ＣＳＶ形式データの作成に当たって、同じ勘定科目コードを２回以上使用することはできませんので、同じ勘定科目コードが検索結果に２つ以上表示された場合は、１つを残しそれ以外の勘定科目コードについては 11 頁「【手順３－４】「検索結果」（勘定科目コード）の補正等」に記載の手順で勘定科目コードを変更してください。

【手順２】任意項目の入力等

【対象画面】

〇勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。

【手順1】:「勘定科目」(B列)に検索する勘定科目を入力してください（必須項目）。

【手順2】:検索する勘定科目の「業種」(C列)を選択してください（必須項目）。

【手順3】:検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。

※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ（入力不要）	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）		①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1	資産の部	一般商工業	②を選択してください。								
2	流動資産	一般商工業	②を選択してください。								
3	現金及び預金	一般商工業	流動資産						1	4	10A100020
4	現金	一般商工業	該当なし								
5	預金	一般商工業	該当なし								
6	受取手形	一般商工業	③を選択してください。								
7	貸倒引当金	一般商工業	①を選択してください。								
8	営業投資有価証券	一般商工業	①を選択してください。								
9	固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
10	有形固定資産	一般商工業	②を選択してください。								
11	建物	一般商工業	③を選択してください。								
12	器具備品	一般商工業	該当なし								
13	減価償却累計額	一般商工業	①を選択してください。								

【操作手順等】

該当する勘定科目が複数ある場合は、上図青枠内のとおり「検索又は検索結果に係るメッセージ」に絞込みに必要な任意項目に係るメッセージが表示されます。表示されるメッセージのとおり、赤反転している「任意項目」を選択又は入力してください（各「任意項目」については、次の【任意項目】を参照してください。）。

なお、赤反転がなく入力した勘定科目及び検索結果を利用しＣＳＶ形式データを作成する場合は、７頁「【手順３－１】「検索結果」の補正等」に進んでください。

【任意項目】

「任意項目」については、以下のとおりです。

① 勘定科目区分…「貸倒引当金」等は、複数の勘定科目区分に該当がありますので、「流動資産」等の勘定科目区分を選択してください。

② タイトル項目等…「流動資産」及び「流動負債」等は、用途が「タイトル項目」及び「合計」に分かれていますので、いずれか選択してください。

なお、「出資金」等のように、一部の勘定科目は「個別※」が選択できます。

※「個別」が選択できる勘定科目については、17 頁を参照してください。

③ 総 額 ・ 純 額…「売掛金」等は、「総額」及び「純額」で区分されていますので、いずれか選択してください（「損益計算書」には選択が必要な勘定科目はありません。）。

④ 勘 定 科 目…「減価償却累計額」等の評価勘定等は、対象の勘定科目（例：建物）を入力してください。

なお、一括で控除している場合は、「一括控除」と入力してください。

⑤ 事 業 等…事業毎の財務諸表を作成している場合等は、同じ名称の勘定科目でも複数の事業等で該当がある場合がありますので、「⑤事業等※」を入力して絞込みを行ってください。

※「事業等」を入力する勘定科目及び事業等は、17 頁を参照してください。

なお、「任意項目」を入力後、さらに絞込みが必要な場合がありますので、その際は、次に「検索又は検索結果に係るメッセージ」に表示されるメッセージのとおり「任意項目」の選択又は入力を行ってください。

【対象画面】

〇勘定科目コード検索ツール・一括検索（貸借対照表）　【2019年版】

法人が使用している勘定科目の勘定科目コード検索を複数・同時に行うことができます。検索方法は【手順1】から【手順3】のとおりですが、詳細については「操作方法」をご確認ください。

【手順1】：「勘定科目」（B列）に検索する勘定科目を入力してください（必須項目）。

【手順2】：検索する勘定科目の「業種」（C列）を選択してください（必須項目）。

【手順3】：検索する勘定科目が選択した業種内に複数存在する場合は、「任意項目」を選択又は入力し、絞込みを行ってください。

※検索結果を利用し財務諸表CSVデータを作成する場合は、検索した勘定科目及び検索結果が「CSVデータ作成用」シートに転記されますので、CSVデータ作成の留意事項等に沿っているかご確認ください。

No	必須項目		検索又は検索結果に係るメッセージ（入力不要）	任意項目					検索結果		
	勘定科目（入力）	業種（選択）		①勘定科目区分（選択）	②タイトル項目等（選択）	③総額・純額（選択）	④勘定科目（入力）	⑤事業等（入力）	行区分	階層番号	勘定科目コード
1	資産の部	一般商工業	資産		タイトル項目				T	2	10A000010
2	流動資産	一般商工業	流動資産		合計				1	4	10A101160
3	現金及び預金	一般商工業	流動資産						1	4	10A100020
4	現金	一般商工業	該当なし								
5	預金	一般商工業	該当なし								
6	受取手形	一般商工業	流動資産			総額			1	4	10A100060
7	貸倒引当金	一般商工業	流動資産	流動資産			受取手形		1	5	10A100070
8	営業投資有価証券	一般商工業	流動資産	流動資産					1	4	10A100260
9	固定資産	一般商工業	固定資産、タイトル項目		タイトル項目				T	3	10A200010
10	有形固定資産	一般商工業	有形固定資産、タイトル項目		タイトル項目				T	4	10A210010
11	建物	一般商工業	有形固定資産			総額			1	6	10A210030
12	器具備品	一般商工業	該当なし								
13	減価償却累計額	一般商工業	有形固定資産	有形固定資産			一括控除		1	5	10A210920

【手順３－１】「検索結果」の補正等

検索した勘定科目及び検索結果は「CSV データ作成用」シートに転記されます。検索結果等を利用して、財務諸表の提出データ（CSV 形式）を作成する方は、以下の手順に沿って検索結果の補正を行ってください。

なお、検索結果の補正がなく、作成している財務諸表データを基に検索結果を使用し CSV 形式データを作成する場合は、検索結果のコード等をコピーし、作成している財務諸表データに貼り付けてください。

また、検索結果の補正がなく、「CSV データ作成用」シートから CSV 形式データを作成する場合は、13 頁「【手順４－１】ＣＳＶ形式データ作成の準備」に進んでください。

【操作手順等】

手順１で検索した勘定科目及び手順２で検索した「検索結果」は、「ＣＳＶデータ作成用」シートに転記されます。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】 全角及び半角	内容又は金額等 【任意（一部必須）】 全角又は半角	行区分 【必須】 半角 1文字	階層番号 【必須】 半角 4文字以内	勘定科目コード 【必須】 半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表 ①			②	
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	4	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金				
預金	0	預金				
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	6	10A210030
器具備品	0	器具備品				
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

① 検索した勘定科目

② 検索結果（コード等）

検索画面の「検索又は検索結果に係るメッセージ」に「該当なし」と表示された勘定科目は、行区分、階層番号及び勘定科目コードの入力箇所が赤反転しているため、手順３－２以降のとおり補正してください。

【手順３－２】「検索結果」（行区分）の補正等

※　<u>補正がない場合は、13 頁「【手順４－１】ＣＳＶ形式データ作成の準備」に進んでください。</u>

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	4	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金				
預金	0	預金				
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	6	10A210030
器具備品	0	器具備品				
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

検索の結果、該当するコード等がなかった勘定科目について、赤反転している「行区分」（必須項目）を入力してください。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	4	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1		
預金	0	預金		1		
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	6	10A210030
器具備品	0	器具備品		1		
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【補正方法等】

「行区分」の入力値は、作成している財務諸表において勘定科目に金額（数値）のみを記載している場合は「1」、文字を記載している場合は「2」、空欄※の場合は「T」を半角で入力してください。

※金額（数値）が「0」という意味で空欄の場合は「1」を、「記載事項なし」という意味の空欄の場合は「2」を半角で入力してください。

【手順３－３】「検索結果」（階層番号）の補正等

※　補正がない場合は、13 頁「【手順４－１】ＣＳＶ形式データ作成の準備」に進んでください。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	4	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1		
預金	0	預金		1		
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	6	10A210030
器具備品	0	器具備品		1		
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

「階層番号」（必須項目）を留意事項等※に沿うように半角の整数で入力してください。

※留意事項等…「1」及び１つ上で使用している勘定科目の階層番号より２以上大きな数字の設定はできません。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T ①	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	
預金	0	預金		1	5	
受取手形	0	受取手形		1 ②	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【補正方法等】

①　検索の結果、該当するコード等があった勘定科目で赤反転している階層番号は、１つ上で使用している勘定科目の階層番号より２以上大きい数字にならないように補正してください。

（例）「流動資産」の階層番号は、１つ上で使用している「資産の部」の階層番号「2」より２以上大きい数字「4」を設定することはできないので、「3」に変更します（この補正によりコード表に記載している標準的な階層番号と異なることになっても、差し支えありません。）。

② 検索画面の「検索又は検索結果に係るメッセージ」に「該当なし」と表示された勘定科目は、階層番号が空欄となっていることから留意事項等に沿うように入力してください。

（例）「現金」の階層番号は、１つ上で使用している「現金及び預金」の階層番号「4」より２以上大きい数字「6」を設定することはできないので、「5」を入力します。

【手順３－４】「検索結果」（勘定科目コード）の補正等

※　補正がない場合は、13 頁「【手順４－１】ＣＳＶ形式データ作成の準備」に進んでください。

※　勘定科目コードの補正等は、補正方法その１又はその２のいずれかにより行ってください。

なお、同じ勘定科目コードを２回以上使用することはできません。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	
預金	0	預金		1	5	
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

検索画面の「検索又は検索結果に係るメッセージ」に「該当なし」と表示された勘定科目は、「勘定科目コード」（必須項目）を入力してください。

【対象画面（その１）】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	10A100020-1
預金	0	預金		1	5	10A100020-2
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	10A210010-1
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【補正方法等（その１）】

コード表に該当する勘定科目がない勘定科目（以下「独自科目」といいます。）は、独自科目の合計又は表題（タイトル）となる勘定科目の勘定科目コードに枝番（「-」（ハイフン）＋正の整数）を付し

て設定することができます。

なお、独自科目の勘定科目コードの詳細な設定方法については、「勘定科目コード表に記載のない勘定科目コード等の設定方法」をご確認ください。

（例）現金の勘定科目コードを設定する場合

「現金」の合計である「現金及び預金」の勘定科目コード「10A100020」に「-」と「1」を加え、「10A100020-1」とします。

また、預金の勘定科目コードを設定する場合は、同様に、「10A100020-2」とします。

【対象画面（その２）】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目【必須】	内容又は金額等【任意（一部必須）】	行区分【必須】	階層番号【必須】	勘定科目コード【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
		A	BS			
		B				
		C1				
		C2				
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	10A100020-1
預金	0	預金		1	5	10A100020-2
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	10A210410
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【補正方法等（その２）】

独自科目の勘定科目コードは、コード表内の類似する勘定科目の勘定科目コードを設定することができます。

なお、同業種、異業種を問わず、類似の勘定科目コードを設定することができます。

（例）一般商工業において器具備品の勘定科目コードを設定する場合

一般商工業において「器具備品」という勘定科目はないため、コード表から類似の勘定科目を探す場合、例えば、一般商工業の勘定科目のうち、「工具、器具及び備品」の勘定科目コード「10A210410」を設定します。

以上で、「検索結果」の補正等は終了になりますが、作成している財務諸表データに検索結果を使用しCSV形式データを作成する場合は、補正後のコード等をコピーし、作成している財務諸表データに貼り付け、e-Taxホームページ「会計ソフト等から出力したＣＳＶ形式データを使用してe-Tax指定のＣＳＶ形式データを作成する」をご確認いただきCSV形式データを作成してください。

【手順４－１】ＣＳＶ形式データ作成の準備（「法人名」等の入力）

「CSV データ作成用」シートから CSV 形式データを作成する場合は、以下の手順に沿って必須項目等を入力し、CSV 形式データを作成してください。

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】 全角及び半角	内容又は金額等 【任意（一部必須）】 全角又は半角	行区分 【必須】 半角 1文字	階層番号 【必須】 半角 4文字以内	勘定科目コード 【必須】 半角 20文字以内
		A	BS			
		B	法人名			
		C1	事業年度（自）			
		C2	事業年度（至）			
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	10A100020-1
預金	0	預金		1	5	10A100020-2
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	10A210410
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

必須項目の「法人名」、「事業年度（自）」及び「事業年度（至）」を入力してください。

【対象画面】

1	2	3	4	5
種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
A	BS			
B	①国税商事株式会社			
C1	② 2019-04-01			
C2	2020-03-31			

【操作方法等】

①　「法人名」は全角で 50 文字以内

②　「事業年度（自）」及び「事業年度（至）」は半角で「YYYY-MM-DD」の形式で入力してください。

【手順４－２】ＣＳＶ形式データ作成の準備（「金額」等の入力）

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】 全角及び半角	内容又は金額等 【任意（一部必須）】 全角又は半角	行区分 【必須】 半角 1文字	階層番号 【必須】 半角 4文字以内	勘定科目コード 【必須】 半角 20文字以内
		A	BS			
		B	国税商事株式会社			
		C1	2019-04-01			
		C2	2020-03-31			
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	0	流動資産		1	3	10A101160
現金及び預金	0	現金及び預金		1	4	10A100020
現金	0	現金		1	5	10A100020-1
預金	0	預金		1	5	10A100020-2
受取手形	0	受取手形		1	4	10A100060
貸倒引当金	0	貸倒引当金		1	5	10A100070
営業投資有価証券	0	営業投資有価証券		1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	0	建物		1	5	10A210030
器具備品	0	器具備品		1	5	10A210410
減価償却累計額	0	減価償却累計額		1	5	10A210920

【操作手順等】

「内容又は金額等」に勘定科目の金額等を入力してください。黄色塗のセルが入力可能な箇所になります。灰色塗のセルは、選択した勘定科目コードが「タイトル項目」のため数値等の入力はしないでください。「タイトル項目」を選択した勘定科目に金額等を入力する場合は、「タイトル項目」以外の勘定科目コードに変更し、「行区分」を「1」又は「2」に変更してください。

【対象画面】

【参　考】	②	1	2 ①	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】 全角及び半角	内容又は金額等 【任意（一部必須）】 全角又は半角	行区分 【必須】 半角 1文字	階層番号 【必須】 半角 4文字以内	勘定科目コード 【必須】 半角 20文字以内
		A	BS			
		B	国税商事株式会社			
		C1	2019-04-01			
		C2	2020-03-31			
貸借対照表		貸借対照表				
資産の部		資産の部		T	2	10A000010
流動資産	550,000	流動資産	550000	1	3	10A101160
現金及び預金	100,000	現金及び預金	100000	1	4	10A100020
現金	40,000	現金	40000	1	5	10A100020-1
預金	60,000	預金	60000	1	5	10A100020-2
受取手形	200,000	受取手形	200000	1	4	10A100060
貸倒引当金	△ 50,000	貸倒引当金	-50000	1	5	10A100070
営業投資有価証券	300,000	営業投資有価証券	300000	1	4	10A100260
固定資産		固定資産		T	3	10A200010
有形固定資産		有形固定資産		T	4	10A210010
建物	100,000	建物	100000	1	5	10A210030
器具備品	200,000	器具備品	200000	1	5	10A210410
減価償却累計額	△ 50,000	減価償却累計額	-50000	1	5	10A210920

【操作手順等】

① 金額の入力に当たっては、半角の「,（カンマ）」及び負の値に「△」を使用しないでください。

② 確認用として、①で入力した金額が桁区切り有りで表示されます。

【手順４－３】ＣＳＶ形式データ作成の準備（不要項目の削除）

【対象画面】

【参　考】		1	2	3	4	5
階層番号を反映した勘定科目体系	金　額	種別又は勘定科目 【必須】	内容又は金額等 【任意（一部必須）】	行区分 【必須】	階層番号 【必須】	勘定科目コード 【必須】
		全角及び半角	全角又は半角	半角 1文字	半角 4文字以内	半角 20文字以内
評価・換算差額等		評価・換算差額等		T	3	10C200010
その他有価証券評価差額金	100,000	その他有価証券評価差額金	100000	1	4	10C200020
繰延ヘッジ損益	200,000	繰延ヘッジ損益	200000	1	4	10C200030
土地再評価差額金	300,000	土地再評価差額金	300000	1	4	10C200040
為替換算調整勘定	400,000	為替換算調整勘定	400000	1	4	10C200050
退職給付に係る調整累計額	500,000	退職給付に係る調整累計額	500000	1	4	10C200060
評価・換算差額等	1,500,000	評価・換算差額等	1500000	1	4	10C200070
新株予約権	1,000,000	新株予約権	1000000	1	3	10C300010
純資産	6,500,000	純資産	6500000	1	3	10C000030
負債純資産	14,500,000	負債純資産	14500000	1	2	10C000040
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				
0	0	0				

【操作手順等】

① タイトル行（青色枠内）を削除してください。

② 【参考】項目（赤色枠内）を削除してください。

③ 未使用部分（緑色枠内）を削除してください。

【対象画面】

A	BS			
B	国税商事株式会社			
C1	2019-04-01			
C2	2020-03-31			
貸借対照表				
資産の部		T	2	10A000010
流動資産	550000	1	3	10A101160
現金及び預金	100000	1	4	10A100020
現金	40000	1	5	10A100020-1
預金	60000	1	5	10A100020-2
受取手形	200000	1	4	10A100060
貸倒引当金	-50000	1	5	10A100070

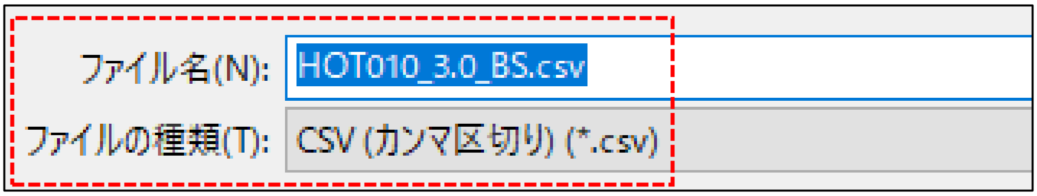
【操作手順等】

必要な項目だけが入力されたデータであることを確認してください。

【手順５】ＣＳＶ形式データの作成

【対象画面】

【設定例】



【操作手順等】

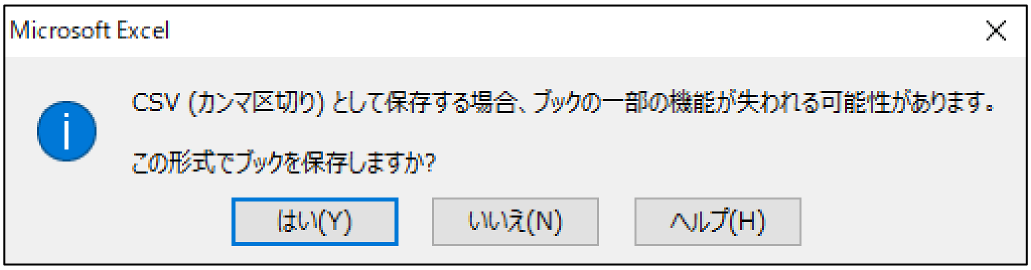
作成したエクセルデータのファイルの種類を「ＣＳＶ（カンマ区切り）(*.CSV)」とし、ＣＳＶ形式データを作成します。ファイル名は半角文字で、貸借対照表の場合は「HOT010_3.0_BS.csv」、損益計算書の場合は「HOT010_3.0_PL.csv」としてください。

なお、ファイル名全体で使用可能な最大文字数は、全角・半角合わせて 125 文字です。

（上記「設定例」の場合は、17 文字になります。）

おって、「HOT010_3.0_BS」又は「HOT010_3.0_PL」の後ろに「_（アンダーバー）」を付すことで、任意の文字列も設定可能です。（「設定例」：HOT010_3.0_BS_貸借対照表.csv）

【対象画面】



【操作手順等】

保存の際に上記注意メッセージが表示されますが、「はい(Y)」をクリックして保存してください。

以上で、財務諸表ＣＳＶデータの作成は終了になります。作成したＣＳＶデータが留意事項等に沿っているかの確認は、ＣＳＶファイルチェックコーナーをご利用ください。

（参考１）「個別」が選択できる勘定科目等

〇貸借対照表

No	勘定科目	勘定科目区分	業種
1	出資金	投資その他の資産	一般商工業
2	社債	固定負債	一般商工業
3	長期借入金	固定負債	一般商工業
4	賃貸資産	有形固定資産	リース事業
5	賃貸資産	無形固定資産	リース事業

〇損益計算書

No	勘定科目	勘定科目区分	業種
1	渇水準備金引当又は取崩し	特別損失	電気事業
2	原子力発電工事償却準備金引当又は取崩し	特別損失	電気事業

（参考２）「事業等」を入力する勘定科目及び事業等

〇貸借対照表

【業種：鉄道事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	有形固定資産 有形固定資産(純額) 有形固定資産（純額） 減価償却累計額 無形固定資産	有形固定資産	鉄道事業 関連事業 各事業関連 鉄軌道事業 自動車事業 不動産事業 開発事業 付帯事業 兼業 その他事業 その他
2	車両	有形固定資産	鉄道事業 自動車事業

【業種：高速道路事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	有形固定資産	有形固定資産	高速道路事業 関連事業 各事業共用 その他

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
2	建物 建物(純額) 建物（純額） 構築物 構築物(純額) 構築物（純額） 機械及び装置 機械及び装置(純額) 機械及び装置（純額） 車両運搬具 車両運搬具(純額) 車両運搬具（純額） 工具、器具及び備品 工具、器具及び備品(純額) 工具、器具及び備品（純額） 土地 建設仮勘定 減価償却累計額 減損損失累計額 減価償却累計額及び減損損失累計額	有形固定資産	高速道路事業 関連事業 各事業共用
3	無形固定資産	無形固定資産	高速道路事業 関連事業 各事業共用

【業種：電気通信事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	有形固定資産	有形固定資産	電気通信事業 附帯事業
2	無形固定資産	無形固定資産	電気通信事業 附帯事業

【業種：資産流動化業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	流動資産	流動資産	特定資産 その他の資産
2	固定資産	固定資産	特定資産 その他の資産

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
3	有形固定資産 建物 建物(純額) 建物（純額） 構築物 構築物(純額) 構築物（純額） 減価償却累計額 土地	有形固定資産	特定資産 その他の資産
4	投資その他の資産	投資その他の資産	特定資産 その他の資産

○損益計算書

【損害保険業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	為替差益	収益	保険引受収益 資産運用収益
2	為替差損	費用	保険引受費用 資産運用費用

【業種：鉄道事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	営業収益	収益	鉄道事業 関連事業 自動車事業 不動産事業 開発事業 付帯事業 その他事業 兼業 鉄軌道事業 全事業
2	旅客運輸収入 運輸雑収	収益	鉄道事業 自動車事業
3	不動産販売事業収入	収益	不動産事業 付帯事業
4	不動産事業収入	収益	不動産事業 付帯事業 その他事業
5	その他の収入	収益	不動産事業 開発事業 付帯事業 その他事業 兼業

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
6	賃貸収入	収益	不動産事業 開発事業 兼業
7	土地建物分譲収入	収益	開発事業 付帯事業 兼業
8	土地建物賃貸収入	収益	開発事業 付帯事業
9	不動産賃貸事業収入	収益	関連事業 付帯事業
10	土地建物売上高	収益	付帯事業 兼業
11	その他の事業収入	収益	付帯事業 その他事業 兼業
12	物品販売業収入	収益	その他事業 兼業
13	営業費	費用	鉄道事業 関連事業 自動車事業 不動産事業 開発事業 付帯事業 その他事業 兼業 鉄軌道事業 全事業
14	一般管理費	費用	鉄道事業 自動車事業 不動産事業
15	運送営業費	費用	鉄道事業 自動車事業
16	売上原価	費用	関連事業 不動産事業 開発事業 付帯事業 その他事業 兼業
17	諸税 減価償却費	費用	鉄道事業 関連事業 自動車事業 不動産事業 開発事業 付帯事業

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
			その他事業 兼業
18	販売費及び一般管理費	費用	関連事業 不動産事業 開発事業 付帯事業 その他事業 兼業 全事業

【業種：高速道路事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	営業収益	収益	高速道路事業 関連事業 全事業
2	受託業務収入	収益	高速道路事業 関連事業
3	営業費用	費用	高速道路事業 関連事業 全事業
4	受託業務費用	費用	高速道路事業 関連事業

【業種：電気通信事業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	営業収益	収益	電気通信事業 附帯事業
2	営業費用	費用	電気通信事業 附帯事業

【業種：特定金融業】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	その他	費用	金融費用 その他の営業費用

【業種：社会医療法人】

No	勘定科目	勘定科目区分	事業等
1	事業収益	収益	本来業務事業 附帯業務事業 収益業務事業
2	事業費用	費用	本来業務事業 附帯業務事業 収益業務事業